

福島南ロータリークラブ会報



RI会長 ジョンF.ジャーム テーマ「人類に奉仕するロータリー」
 RI第2530地区ガバナー 佐久間 英一
 福島南ロータリークラブ 会長 佐久間 功 幹事 横山 りつ子
 目標「明るく、元気に広がる奉仕の輪」

平成29年

5月10日(水)

例会場：福島サンパレス

第40回 例会

会員 / 74名 出席 / 46名 出席率 / 62.16%

メイクアップ / 28名 修正 / 74名 修正率 / 100.0%

2016-2017年度 福島南ロータリークラブ会長

会長挨拶 佐久間 功 会長



5月に入りました。今月は青少年奉仕月間です。
 成蹊高校 IAC の例会は、6月から始まりますが、3年生が10数名と2年生が2人です。
 先を考えますと、2年生と新入生の生徒が増えることを願うばかりです。本日配布しましたロータリーの友には、同高校 IAC 「ふれあいコンサート」の記事が17から18ページにかけて掲載されています。是非ご一読ください。
 前回例会の挨拶の中で当クラブは県内で何番目に出来たかが不明でしたが、30番目の設立で、市内では4番目だそうです。菅原直前会長が調べてくださいました。ありがとうございました。
 本日は、今月の誕生祝と、高橋和之パスト会長のスピーチがあります。久しぶりにお話をお聞きできますので楽しみです。よろしくお祈りします。
 又、明日の5月11日は、福島21RCで、同クラブ会員の「竹之下誠一氏、福島県立医科大学理事長兼学長就任祝賀会」が行われます。当クラブからは、16名が参加してきますのでお知らせいたします。
 以上で、会長挨拶といたします。



5月ロータリーの友読みどころ
 クラブ広報雑誌委員会 大野 順通 会員



米山奨学金授与
 米山奨学生 張 芳宇さん



5月誕生日御祝

斉藤 ミヨ会員	昭和13年5月29日
高橋 和之会員	昭和17年5月17日
植木 洋司会員	昭和18年5月23日
高橋 正一会員	昭和20年5月14日
廣澤 俊樹会員	昭和30年5月6日
伊藤 弘子会員	昭和34年5月5日

地区第2回クラブ奉仕委員会セミナー報告 菊地 和宏 会員



2017年4月23日、飯坂温泉吉川屋において第2530地区、第2回クラブ奉仕委員会セミナーが行われました。
 当クラブからは、地区クラブ奉仕委員の高橋勇雄会員、渡辺雅浩会員、そして私の3名出席となりました。参加者は入会10年以内の会員という事で、初参加の私は大変緊張しての参加でした。始めに地区クラブ奉仕委員会の笠原宏男委員長より挨拶があり、10のテーマが与えられました。テーマごとに10人程度のグループに分かれて話し合いが持たれました。各クラブの現状や今後の課題、改善点などを話し合いました。他のクラブの話や話を聞くことによって、当クラブの改善点なども見えてきました。「例会の食事にどんな工夫をしていますか」というテーマ、私は「クラブのITにどのように取り組んでいますか?」というテーマでした。
 私からはマイロータリー登録状況やホームページなどの活用についてお話をさせていただきました。同じテーブルで参考になった事は、会報をメールで行っているクラブもあり、資料の整理、情報伝達の迅速化、情報共有化、さらにペーパーレスによる経費削減等、IT化を促進することのメリットは大きいことがわかりました。
 我がクラブでも早急に取り組む必要ありと考えました。同じテーブルに高橋会員がいたので、ほっとしたのも束の間、高橋会員から、グループの話をもとめて全員の前で発表すると言われ、再び緊張を強いられることになりました。今回の感想としては、他のクラブの方々の活動や交流は大変勉強になることが多く、参加させて頂いたことに感謝すると共に、この体験を今後の奉仕活動に生かして行きたいと考えました。
 以上、ご報告と致します。



会員スピーチ 高橋 和之 会員

今日の私の話は「我が社の職業」についてご紹介申し上げます。
 弊社、アイテック㈱の創業は1990年(平成2年)10月、今年で満27年となります。
 創業のきっかけは、ベンチャー企業ではなく、ご縁があって自動車用ワイパブレードの組み立て製造業の下請け企業として創業いたしました。

まず最初に、自動車用ワイパブレードの話ですが、雨とか雪の日に視界を保つために窓ガラスを拭くゴム製の製品をブレードといいます。一般的には雨天用のブレードを指しますが、寒冷地用に適したウインターブレードというものが有ります。弊社の主力製品はこのウインターブレードの製造なのです。ウインターブレードの種類も多く適応車種も含めると1200種類を超えます。
 創業当初は、ウインターブレードの組み立て製造だけでしたが、付加価値を付けるために、組み立てをした製品を店舗陳列する為の化粧箱包装工程まで受注拡大いたしました。
 一方季節商品であるウインターブレードは、夏に作りだめをして、秋に販売拠点への出荷作業が終えまると、季節商品の生産サイクルが一段落いたします。そうしますと仕事量は激減します。最悪の年度ではピーク時の10分の1まで減産になることも有りました。
 採用と解雇の繰り返し弊害が大きいことから、極力増減の幅が小さくなるように生産の平準化を行うために、雨天用のブレードを受注拡大いたしました。それでも現在の人員規模は常時60名ほどですが、季節変動では100名を超える規模となり課題はまだ多くあります。
 また更に、客先への配達時間短縮と弊社の付加価値を付けるために、弊社で生産したウインターブレードを福島の倉庫業者とタイアップして製品保管をし、その保管した製品を販売拠点へ配送する物流発送業務へと事業拡大を図ってまいりました。
 申し遅れましたがここでブランドメーカーの説明をさせていただきますと、日本ワイパブレード㈱(NWBブランド)と申しまして、(株)デンソー(旧日本電装)のワイパシステム分野の分社で、アーム&ブレード全般の専門製造企業です。世界シェアはおおよそ30%で世界No.2と伺っております。
 大手企業は、品質にしてもコストにしても厳しい環境の中で世界に残っているだけに、弊社ごときの弱小企業に対しても例外はなく、大手企業並みの品質要求と、春・秋の年間2度のコストダウンのノルマが有るのが実態です。日本の中小企業の一員として大企業を支え、頑張っているところでございます。
 次は製炭事業の話です。弊社は、ただいまご紹介させていただきました自動車用ワイパー製造の他に、アンナガーデンの一角に炭の専門ショップを運営しております。荒井地区にある弊社の本社は敷地面積約1ヘクタール(3000坪)ありますが、自然豊かなその一角に炭窯を作って世界一の炭の逸品を作りたいと、製炭業一筋の魂の夢が事の始まりでした。
 製炭工程というのは、生の木材を窯の中で燻して、均一な炭を作るのですが、木材の種類や伐採時期によって含水率が異なりますが、窯の中で燻し・精煉(ねらしとも言う)工程を経て上質な炭が出来るのです。
 製炭業のモノ作りは4M(人・機械設備・材料・方法)と言われる要素を管理することで良質な製品が出来ます。つまり管理された均一な4をインプットすることで、均一な製品をアウトプットするのが工業製品の作り方ですが、炭の製法は不均一な素材を窯の中で精煉工程を経て均一な製品を作り出すのですが、このところがモノづくりの腕の見せ所と感じて、炭焼きこそモノ造りの原点と思い挑戦する魅力を感じたのでした。
 早速知人に炭焼きをしてみたいと話したところ、『炭窯を作ってやるよ』という事になり、話はとんとん拍子に進んでいきます。炭窯も出来上がり、いざ炭焼きをしてみますと思った以上に難しく、時には煙の出る炭であったり、窯を開けてみたところ、炭どころか全部が灰になっていて愕然としたことも有りました。インターネットからの情報を頼りに、時には炭窯の前で徹夜したことも度々あり、実験データの積み重ねをして最良の炭づくりに挑戦しました。
 知人に良い炭窯を作っていただいたことも有り、自己満足できるほどの良い炭が出来ようになりました。
 そんな折、隣接のアンナガーデン販売ショップの責任者から、炭商品を販売したいので卸して欲しいという話も無い込んだのです。すぐさま本業のかたわら、炭製品の商品開発を行いまして販売ルートに乗せたのでした。一時は面白いように売れたものでした。卸売りだけではなく、「七福炭」のブランドとして自社の販売店舗を立ち上げたのもこの時期でした。
 ところが、良いことはそう長く続きませんでした。3・11の大震災による放射能の飛散で、福島県の木材は未来30年間の炭焼き禁止の指導があって、木炭は30年間炭焼きができなくなったのです。
 もう一つの副業について簡単にご紹介申し上げます。それは簡易空撮事業です。簡単に申し上げますと、上空の鳥の目線で写真撮影をするシステムです。下請け産業との共生を目標に、実用新案特許も取得したりして、かなり力を入れたものでした。一時期は大手地質調査企業等や大学研究機関からの受注もあり期待が膨らんだものでした。中でもJAXAからの受注は前途有望、希望が膨らんだものでした。
 ところが、一昨年ごろからご存知のようにドローンの出現によって、引き合いがぱったりと薄くなってしまいました。あきらめてはならないと葛藤しているところです。
 結びに、何事も期待通りにはならず、上り坂、下り坂、まさかの坂があるものだ・・・、人生は常にロマンと挑戦なのか・・・、仕事を通して学んでいるところでございます。
 また、この度先月4月1日から社長を退き、新社長をサポートする会長職となりました。今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。会員スピーチとさせていただきます。

5月17日(水)のプログラム

- 12:30 1.開会点鐘
- 2.ロータリーソング「奉仕の理想」
- 3.四つのテストの唱和
- 4.来訪者紹介と会長挨拶
- 5.ご結婚のお祝い
- 6.臨時クラブ総会
・次年度委員会組織表について
- 7.お食事をどうぞ
・スマイリングBOXの報告
・幹事報告
- 8.住職法話
- 13:04 9.閉会点鐘
- 13:05 10.座禅体験

今後のプログラム

- 5月24日(水)
・ラオス教育支援報告
(認定NPO 法人アジア教育友好協会・穴戸仙助氏)
- ・新世代会議報告 地区研修協議会報告
- 5月31日(水)
・クラブ協議会(各委員会活動報告1)
・RYLA研修会報告
- 6月7日(水)
・ロータリーの友読みどころ 誕生祝い
・米山奨学金授与
・クラブ協議会(各委員会活動報告2)
・第1回理事会(新旧合同理事会) PM5:00～
- 6月14日(水) 休会
・福島成蹊高校 第1回IAC例会 PM4:45～

地区情報・第一分区・関連情報

- 5月20日(土)
新世代会議(辰巳屋)
- 5月21日(日)
2017-2018年度地区研修協議会
(東京第一ホテル新白河)
- 5月27・28日(土・日)
RYLA研修会(プリティッシュビルズ)
- 5月28日(日)
県北第一分区親善ゴルフ大会
(パーシモン・福島南RCホスト)
- 6月4日(日)
麻薬撲滅キャンペーン(福島西RCホスト・中合ツイン広場)
- 6月9日(金)
第一分区新旧合同会長幹事会